

# 2022 年度 日本ルーラルナーシング学会 総会 議事録

日 時 2022 年 9 月 17 日 (土) 9 : 00 - 9 : 50  
場 所 WEB 会議システムにより開催

## 1. 開会

司会である長谷川直人事務局員より、開会が宣言された。各議案に対する承認の意思表示はWEB 会議システムの投票機能により行うことが説明された。

## 2. 理事長挨拶

大湾明美理事長より、挨拶が述べられた。

## 3. 総会成立の確認

司会である長谷川直人事務局員より、会員 257 名に対して、出席者 30 名、委任状 55 通、合計 85 名となることが報告され、総会の成立が確認された。

## 4. 議長選出

会則に則り、河口朝子第 17 回学術集会長が議長に選出された。

## 5. 議事

### 1) 第 1 号議案 2021 年度事業報告

大湾明美理事長より、資料 1 に基づき以下のとおり説明された。

- ・理事会、評議員会、総会の開催、第 16 回学術集会の開催、第 17 回学術集会長の選出及び第 17 回学術集会の準備、第 18 回学術集会長の選出について報告された。
- ・今後の事業における遠隔システムについて、今後も継続して活用していくことが報告された。
- ・編集委員会および広報委員会の活動について説明された。
- ・特別事業（ルーラルナーシングの救急医療に関する調査研究）は 2021 年度で終了した旨が報告された。
- ・ルーラルナーシングに関する冊子発行の準備について報告された。
- ・渉外活動の推進について説明された。
- ・第 7 期評議員選出のための準備について報告された。
- ・その他、本学会の COI 管理方針の検討、役員・評議員の任期について学会の持続可能性や次世代への継承を考慮し継続して検討していくことが報告され、承認が得られた。

### 2) 第 2 号議案 2021 年度決算報告

春山早苗事務局長より、資料 2 に基づき一般会計及び特別会計の決算報告が説明され、承認が得られた。

### 3) 第 3 号議案 2021 年度監査報告

山崎不二子監事、宮崎美砂子監事より、資料 3 に基づき監査の結果、決算報告に相違がなかったことが報告され、承認が得られた。

### 4) 第 4 号議案 2022 年度事業計画の進捗状況および修正案

大湾明美理事長より、資料 4 に基づき 2021 年度総会で承認を得た 2022 年度事業計画の進捗状況及び修正案について説明された。

- ・理事会、評議員会、第 7 評議員による評議員会、学術集会（WEB）の開催について説明された。
- ・第 17 回学術集会の開催について報告された。
- ・第 18 回学術集会の準備について報告された。
- ・今後の事業における遠隔システムの活用について、報告された。
- ・編集委員会について、安田貴恵子編集委員長に代わり、春山早苗事務局長より説明された。
- ・広報委員会について、成田伸広報委員長より説明された。
- ・ルーラルナーシングに関する冊子の作成について、大湾明美理事長より特別編集委員会を設置して活動

していくことについて報告された。

- ・本学会のCOI 指針管理方針の検討について、昨年度設置されたCOI 指針策定ワーキンググループはCOI 指針検討ワーキンググループに名称を変更し、次年度の活動に向けて準備中であることが、グループリーダーである永井優子理事より報告された。
- ・渉外活動の推進について、永井優子渉外担当理事より説明された。
- ・第7期評議員選出のための準備について、大湾明美理事長より評議員選出選挙、及び役員選出選挙を実施したことが報告された。
- ・第7期評議員が任期途中で辞任した際の評議員就任への諾否について、評議員選挙における各地区の次点者に確認し、承諾が得られたことが報告された。
- ・その他、学会としての健康危機に関わる取組についての検討、役員・評議員の任期の検討、2021年度までの特別事業の事後活動について検討されたことが報告され、承認が得られた。

#### 5) 第5号議案 2022年度補正予算案

春山早苗事務局長より、資料5に基づき説明され、承認が得られた。

#### 6) 第6号議案 2023年度事業計画案

大湾明美理事長より、資料6に基づき説明され、承認が得られた。

#### 7) 第7号議案 2023年度予算案

春山早苗事務局長より、資料7に基づき説明され、承認が得られた。

#### 8) 第8号議案 会則の改正について

大湾明美理事長より、資料8に基づき説明された。今後の安定した学会運営や役員の次世代への継承を考慮し、役員の任期に関する会則を改正したい。改正点は、役員の任期を現行「3年、再任を妨げない」、から、理事は「任期2年、連続4期まで」、監事は「任期4年、連続任期は認めない」とする。また、評議員の任期を現行「3年、再任を妨げない」から、「4年、再任を妨げない」とする。

改正案について、承認が得られた。

#### 9) 第9号議案 第7期役員の承認について

大湾明美理事長より、資料9に基づき説明された。第7期（2023～2026年度）評議員選挙を経て役員選挙を実施し、その結果、理事8名、監事2名が選出され、また、理事長は現理事の大西美智恵会員、副理事長は現理事の安田貴恵子会員、指名理事は現評議員の鈴木育子会員および現評議員の平澤則子会員が選出されたことについて説明され、承認が得られた。

#### 10) 第10号議案 第19回学術集會長の承認について

第19回学術集會長として評議員の鈴木育子会員（山形県立保健医療大学保健医療学部）が評議員会で選出されたことについて説明され、承認が得られた。

### 6. 第18回学術集會會長挨拶

第18回学術集會長の評議員の平澤則子会員（長岡崇徳大学看護学部 教授）より、学術集會の日程及び会場について説明された。日程は2023年9月23日（土）～24日（日）、場所は新潟県中魚沼郡津南町ニユーグリーンピア津南で開催する。

### 7. 閉會

司会である長谷川直人事務局員より、最終的な總會出席者35名であったことが報告され、閉會が宣言された。